

ジブリパーク整備の概要

政策企画局ジブリパーク推進課
調整グループ
内 線 2820・2789
(タ'付'付)052-954-6874

1 概算事業費

(1) 対象エリア 別図参照

エリア名	面積	主な建築施設(延床面積)
①青春の丘エリア	約0.8ha	地球屋(約300㎡)
②ジブリの大倉庫エリア	約0.8ha	ジブリの大倉庫(約9,600㎡)
③どんどこ森エリア	約1.8ha	<既設>サツキとメイの家(約100㎡)
④もののけの里エリア	約0.8ha	実施設計が未実施のため未定
⑤魔法の谷エリア	約2.9ha	
計	約7.1ha	

<参考> 愛・地球博記念公園全体(都市計画決定面積) 約194ha

(2) 算出方法

- 3エリア(①②③)については、ECI方式を活用して実施した実施設計(2019年度)の結果を基に算出した。
- 2エリア(④⑤)については、基本設計(2018年度)を基に、前記3エリアの実実施設計で得られた労務単価、材料単価、施工単価などを参考に推計した。

(3) 概算事業費

項目	3エリア	2エリア (推計値)	合計	
工事費	約166億円	約144億円	約310億円	
内訳	建築工事 (内装工事を含む)	約118億円	約78億円	約196億円
	造園工事 (外構工事を含む)	約11億円	約39億円	約50億円
	展示・演示工事 (調度品調達を含む)	約37億円	約27億円	約64億円
設計・監修費 (・設計費 ・工事監理費 ・デザイン監修費)	約16億円	約14億円	約30億円	
合計	約182億円	約158億円	約340億円	

- (注) 1 各項目には、ジブリパークの名称や、スタジオジブリ作品の著作物の複製を再現するための使用許諾、及び企画・デザイン監修などクリエイティブな部分に対する対価を含む。
2 整備に当たっては、国からの交付金や起債をできるだけ活用する。

2 想定来場者数

(1) 推計方法

- 3エリアの実実施設計を踏まえ、ジブリパークの各エリアの面積や施設規模、想定される入場方法などから推計した。
なお、実施設計が未実施の2エリアは、基本設計の結果を基に3エリアの算出方法を適用して類推した。
- あわせて、日本各地の遊園地、水族館といった約40の類似施設(志摩スペイン村、ナガシマスパーランド、名古屋港水族館など)の施設面積、入場料、背後圏人口などのデータを基に作成した重回帰分析により推計を行った。

(2) 推計結果

ジブリパーク開業後の愛・地球博記念公園及びジブリパークの年間想定来園者数を、以下のとおり推計した。

	5エリア開業時	3エリア開業時
愛・地球博記念公園	約280万人	約200万人
うち、ジブリパーク	約180万人	約100万人

<参考> 愛・地球博記念公園来園者数(2018年度)

約156万人(2018年度で廃止した温水プール入場者数約10万人を除く)

3 経済波及効果

(1) 算出方法

ジブリパークの整備工事費(約340億円)及びジブリパーク来場者の公園内外での消費行動の推計から産業連関表を用いて直接効果、1次間接波及効果(原材料等の購入による生産増加)、2次間接波及効果(雇用者所得増加による消費で誘発される生産増加)を合わせ、総合効果を算出した。

(2) 算出結果

効果	整備による建設投資に関する波及効果	開業(5エリア)により新たに創出される消費増に関する波及効果
直接効果	約340億円	約283億円/年 <約205億円/年>
1次間接波及効果	約320億円	約121億円/年 <約90億円/年>
2次間接波及効果	約180億円	約76億円/年 <約55億円/年>
総合効果(合計)	約840億円	約480億円/年 <約350億円/年>

(注) < >内は、開業初年度(3エリア)の波及効果

ジブリパークの整備エリア

①青春の丘エリア (約0.8ha)



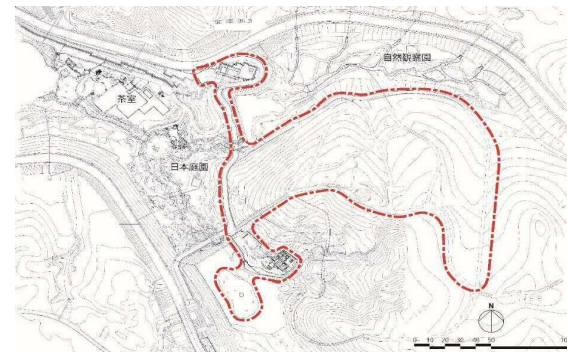
19世紀末の空想科学を整備イメージとし、「エレベーター棟」の改装、足元の広場を改修します。
平成初めの住宅地を整備イメージとし、映画『耳をすませば』の「地球屋」、ロータリーのある広場等を整備します。

②ジブリの大倉庫エリア (約0.8ha)



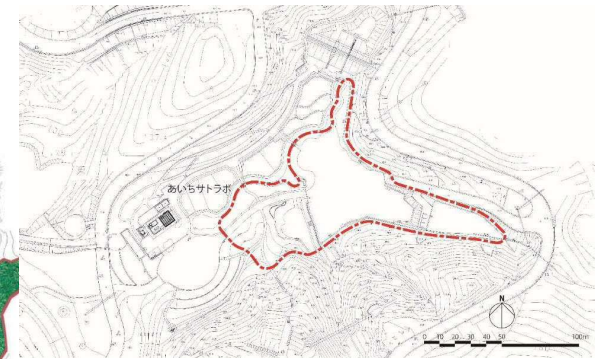
「倉庫」らしさと懐かしさを感じる和洋折衷の建築空間を整備イメージとし、常設展示室、企画展示室、映像展示室、遊び場、売店と喫茶、収蔵施設等を整備します。

③どんどこ森エリア (約1.8ha)



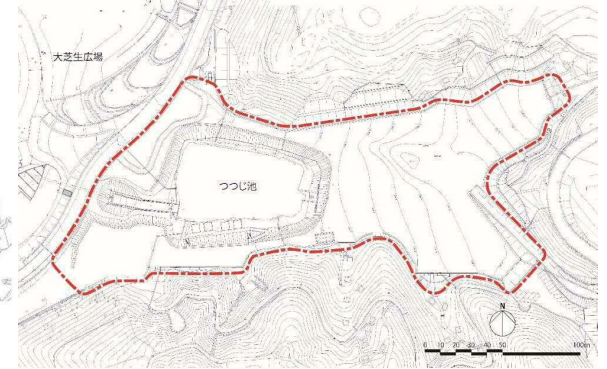
映画『となりのトトロ』の「サツキとメイの家」を中心とした昭和の田園景観を整備イメージとし、既存の「サツキとメイの家」に加え、社と散策路等を整備します。

④もののけの里エリア (約0.8ha)

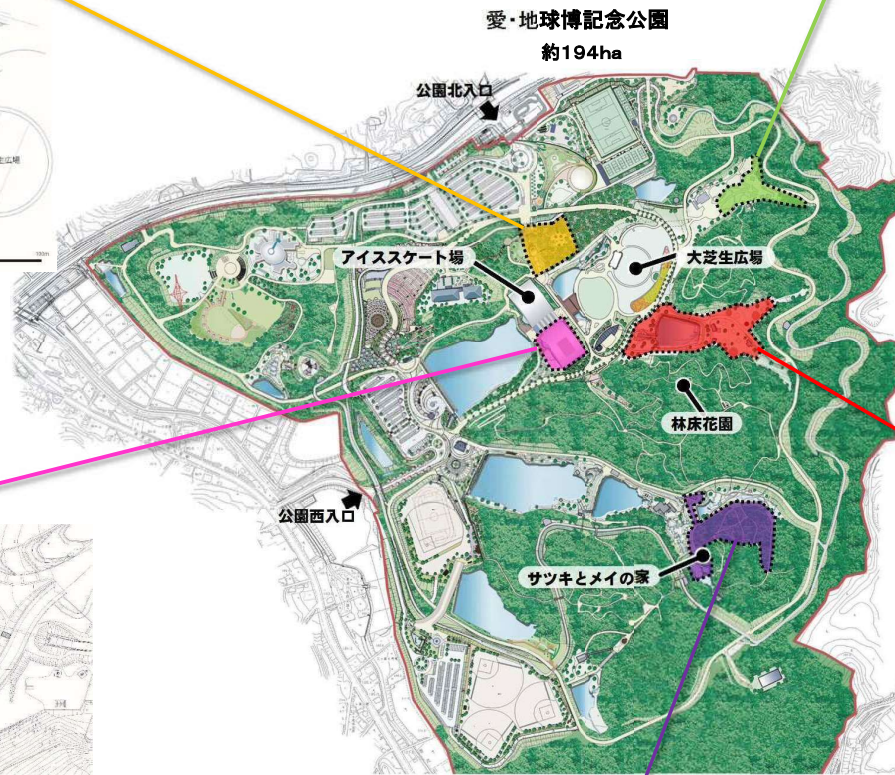


映画『もののけ姫』のエミシの村とタタラ場をもとにした和風な里山の風景を整備イメージとし、「タタラ場(体験学習施設)」、「炭焼き小屋」、休憩処等を整備します。

⑤魔法の谷エリア (約2.9ha)



映画『魔法の宅急便』、『ハウルの動く城』などの北ヨーロッパ風の空間を整備イメージとし、「オキノ邸」と庭園、「ハウルの城」と荒地、休憩・レストラン棟等を整備します。

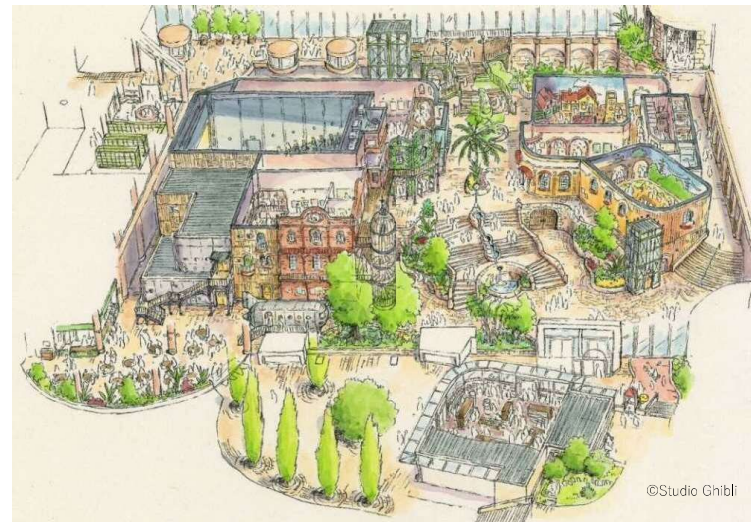


エリアの整備イメージ

① 青春の丘エリア ～来園者を迎え、導くジブリパークの象徴～



② ジブリの大倉庫エリア ～ジブリ作品等の保管・保存、展示と遊びと憩いの空間～



【諸元】

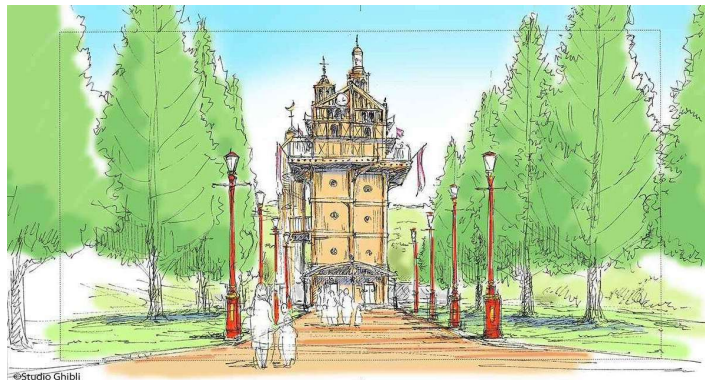
広 さ 約 0.8ha
 主な施設 エレベーター棟(約 20 m²)
 地球屋(約 300 m²)
 猫の事務所(約 3 m²)
 ローター広場 等



【諸元】

広 さ 約 0.8ha
 主な施設 ジブリの大倉庫(約 9,600 m²)

常設展示室	1,690 m ²
企画展示室	596 m ²
映像展示室(約 170 席)	260 m ²
カフェテリア	299 m ² 等



エリアの整備イメージ

③ どんどこ森エリア ~サツキとメイの家と自然空間~



©Studio Ghibli

【諸元】

広 さ 約 1.8ha
 主な施設 サツキとメイの家（既設）（約 100 m²）
 管理棟（約 30 m²）
 サブゲート棟（約 60 m²）
 散策路
 社と社務所 等



管理棟（現況）



サブゲート棟（現況）



©Studio Ghibli



©Studio Ghibli

映画『となりのトトロ』の一場面

<2020 年度実施設計予定>

④ もののけの里エリア ~あいちサトラボと一体となった体験の場~



©Studio Ghibli

【諸元】

広 さ 約 0.8ha
 主な施設 タタラ場
 炭焼き小屋
 休憩処 等

⑤ 魔女の谷エリア ~ジブリ作品の体験を通じた展示と遊び、休憩等の複合的空間~



©Studio Ghibli

【諸元】

広 さ 約 2.9ha
 主な施設 オキノ邸
 ハウルの城
 休憩・レストラン棟 等